

どんど焼きでH26年をスタート



好天に恵まれた 1 月 12 日に恒例のどんど焼きが行われ、門松やお飾り・しめ縄などを焚き上げ、本年の無病息災・健康を願いました。当日はたくさんの方が参加し、お神酒や暖かいぜんざいも振る舞われ、あちこちで新年のあいさつを交わしたり、元気に談笑する風景が見られました。

桜ヶ丘は 緑あふれる
すがすがしい町、心ふ
れあう町、住んでよか
った楽しい町を築き
ます。



どんど焼き



平成26年1月12日(日)

午前10時～11時
※小雨決行・雨天中止
桜ヶ丘中央公園

主催：桜ヶ丘町内会



湖南消防署の協力による

体験型の消火訓練が実施される

1月12日、どんど焼きに引き続き、約70名の有士の方が参加し、消火訓練が行われました。消火器の取り扱いや、消火ボックスを使った消火栓操作や、ホースの繋ぎ方、伸ばし方、しまい方などの体験訓練、および消防自動車からの放水訓練など、消防隊員の熱のこもったご指導により有意義な訓練が出来ました。

町内人権学習講演会を開催

例年行っている人権講演会が、今年度は12月7日に、老上小学校元校長の高木洋司さんを講師にお迎えし、自治会館で33名が参加して行われました。『えつ！これも人権？』というテーマで、身近な話題を取り上げて話をされ、人権尊重や差別をなくすことの大切さを改めて認識しました。

平成25年 桜ヶ丘町内学習懇談会

人権が大切にされる
明るく住みよい町づくりをめざして

と き H25年12月7日(土)
19時00分～(20時30分)

ところ 桜ヶ丘町 自治会館

講 師 高木 洋司先生

懇談会テーマ

えっ！これも人権？
** 身近な場面での人権について **

いじめや虐待など
を無くす 子育て
孫育ての事例から

主催：桜ヶ丘町和歌山教育委員会

秋のクリーンウォーキングに多数が参加

春に続いて、10月に、玉川学区まちづくり協議会が主催するクリーンウォーキングに桜ヶ丘も参加しました。松下中央からかがやき通りを経て立命館大学までと、松下中央から笠山を経て同大学までの2手に分かれ、およそ2Kmの道路のごみ回収を行いました。集めたゴミは大学内の設備で焼却されました。



桜ヶ丘文化祭

2014年1月12日(日)
13日(月)
10時～15時

場所：桜ヶ丘自治会館

※1月13日 和室では
 ※ 10時30分～11時30分
 大正琴演奏・日本舞踊
 ※ 11時30分～
 民謡などの名曲に基き、お茶の点前
 に参加してお待ちしています。
 (参加費無料)

主催：桜ヶ丘町内会



桜ヶ丘文化祭が開催される

2年毎に開催の文化祭が、和室のリフレッシュのお披露目と併せ、1月12、13日両日、自治会館で行われました。同好会やグループ・個人でそれぞれ熱心に取り組んだ、俳句・俳画・絵画・写真・写経・書・タペストリー・陶器・人形・生け花・トールペイントなど、数々の力作を一堂に集め、鑑賞することが出来ました。多くの方が来館され、作品に熱心に見入っておられました。13日は和室で、日本舞踊、大正琴及びお茶のお点前の披露もあり、ひと時ですが日本文化に浸ることが出来ました。



総合防災避難訓練を実施

11月24日の草津市総合防災避難訓練に続き、11月30日には、桜ヶ丘独自の防災避難訓練が実施され、199名の多くの方が参加されました。各班毎に一次避難所に集まり、安否確認の後、広域避難所である玉川中学校に集合し、発電機や照明機器の操作、簡易トイレの設営、中学校に配備されている防災機材の確認など、体験型の訓練をしました。この様子は、後日、びわこテレビでも放映されました。



桜ヶ丘の平成25度はこんな一年でした

環境衛生

- ・町内の公園・緑地の管理が、M I D都市開発から草津市へ移管されました。環境保全のためのよりきめ細かな管理、改善が期待されます。
- ・夏場の涼を演出するゴーヤの苗が、草津市から希望者に配付されました（6月）。
- ・まちづくり協議会・桜プロジェクト・町内会の共催により、「環境にやさしい町づくり一玉エコ大作戦」で、夏場の電力使用量の記録をとりました（9月）。
- ・年二回のクリーンウォーキングに参加しました（6月、10月）。※1頁に記載
- ・昨年度に引き続き、本年も廃食油やエコキャップの回収を行っています。
- ・イタチの襲撃による怪我や一時避難で、こもれば池のアヒルには受難の年でした。

防犯防災

- ・災害時の安否確認のため、町内在住所帯の家族調査を実施しました（9月）。
- ・体験型の総合防災訓練をしました（11月）。※2頁に記載
- ・年末に、町内6グループに分かれてパトロールを行いました（12月）。
- ・すばやい人命救助のため、応急処置とA E Dの取扱い講習をしました（2月）。
- ・本年も、町内の防犯灯を54基LED照明に替えました。
- ・4月以降、町内で空き巣の侵入、侵入未遂事件が3件も発生しています。戸締まり、施錠には十分気を配りましょう。
- ・防犯意識の向上のため、各班長さんは防犯腕章の着用を習慣化しました。

文化厚生体育

- ・夏まつりが盛大に催され、多くの人に参加しました（8月）。
- ・玉川学区敬老会に35名の方が参加されました（9月）。
- ・10月の玉川学区大運動会及び11月のチャレンジスポーツ大会には町内からも沢山の人が参加し、会を盛り上げました。
- ・12月には人権講演会を開催しました。※1頁に記載
- ・恒例のどんど焼きと消防訓練が実施されました（1月）。※1頁に記載
- ・1月、文化祭が多くの出展者の参加により盛大に催されました。※2頁に記載
- ・3月には自治会館で「高齢者ふれあいサロン」が開催の予定です。

その他

- ・4月に予定した春の桜祭りが、残念ながら天候不順のため中止になりました。
- ・町の守護神の新宮神社がリニューアルし、正遷祭が執り行われました（4月）。
- ・昨年に引き続き、ボランティアとPTAによる、小学校低学年生の下校時の見守りを行っています。
- ・こもれば池横の宅地造成（10戸）が完了し、民間業者による分譲が行われています。
- ・4月以降、1月末までに、10名の方の訃報に接しています。ご冥福をお祈り申し上げます。



ゴーヤの苗配布



一斉大掃除



防災訓練



夏祭り



チャレンジスポーツ大会



正遷祭

本年度は、町内 31 名の班長さんと本部役員、及び委員会により、活発に活動を行いました。企画から準備、運営、後始末まで、班長さん大変ご苦労さまでした。

町内会最大のイベントである夏祭りの運営は、委員・各班長が戸惑う担当も多くありましたが、とにかく天候と桜プロジェクト、前年OBの力添えもあり、また玉川中学吹奏楽、立命館大学放送局、町内外の同好会の方々の演出で盛り上がりました。

文化厚生体育(委) 藤原 悟

近年、自然災害が多発する中で安全安心の町づくりを目指して、町内皆様方のご理解とご協力を頂き、防災・消火・避難各訓練の実施、安否確認のための家族調査、消火栓BOXの設置、防犯灯のLED化、防犯腕章の着用、年末パトロール、救急救命講習など多くの行事を推進することが出来ました。一連の活動を通じ皆様の防災意識の高いことを感じました。

防災防犯(委) 坂本太一

神社のリニューアルの正遷祭に始まり、夏祭り、お正月の神事・同和教育の推進及びポスター・チラシ・桜めーるの作成などの広報活動が主体であるが、情報入手のため多くの行事に参加させて頂き、多くの人と親交が深められたことや町内通になったことは、大変良かったと感謝しております。

広報(委) 上島 勇

「桜ヶ丘をエコタウンに!!」を目指し、環境整備では大掃除、花壇・アジサイの水やり、アヒルの世話、中央公園のトイレ清掃、クリーンウォーキング。省エネではゴーヤ緑化事業、廃食油回収、玉エコ大作戦。ペットボトルキャップ回収での社会貢献などの活動に、各ボランティア・桜プロジェクト・班長・町内員の皆様方のご協力に感謝いたします。

環境衛生(委) 森下 圀司

本年度の子供会活動も、残りわずかとなりました。各行事の際には、町内会はじめ、熟年会・桜プロジェクトの皆様本当に世話になりました。この一年の活動内容は、町内ホームページにも掲載されています。是非ご覧下さい。

子供会 中瀬文香

行事の企画推進や町内の各種課題検討など大変な労力で多忙な1年でしたが、夏祭り・文化祭・どんど焼き等に多くの参加を頂き、楽しまれ満足された参加者の様子を拝見すると、苦労が心地よい疲れに変わった1年でした。

副会長 石川正和

H25年度を振り返って 会長 家城 和生

三年前に東北大震災が起こり、地震・津波に続く原子力発電所の爆発による大規模な放射能汚染が発生した。すわっー大事ということで、日本全国で防災意識が高まった。私達が住んでいる桜ヶ丘でも防災意識が次第に高まってきた。自主防災隊が組織され、会則が作られた。更には、ホースと付属品を内蔵した消火栓ボックスを購入し据え付けた。次に消火用ホースを使って消火訓練を実施した。11月30日には避難訓練も実施した。今までの訓練と異なり、旗を掲げ玉川中学校まで行進した。訓練は体験型で、①玉中の備品見学、②発電機の扱い方、③仮設トイレの組立て、④炊き出し訓練を行った。この訓練の参加者数は住民140人を含む合計199人でした。玉中関係者PTA、市役所の方々に大変お世話になりました。今後も訓練を重ねていきたいと思っております。よろしくお願いします。

